



スマートフォンの課題は2019年も続くが、2020年には5Gおよび新興市場によって市場成長率が持ち直す見通し

Japan, 2019年9月27日 - IT専門調査会社 IDC Japan 株式会社（所在地：東京都千代田区九段北1-13-5、代表取締役社長：竹内正人、Tel代表：03-3556-4760）は、世界のスマートフォンの出荷に関する予測を発表しました。[Worldwide Quarterly Mobile Phone Tracker](#)の新しい予測によると、2019年後半から2020年にかけて市場は回復の兆しを見せ、スマートフォン出荷量は増加傾向に回復する見通しです。2019年後半、出荷量はほぼ横ばい（-0.4%）となる一方で、2019年全体では市場が前年比2.2%の下落を示し、2019年は史上3回目の世界的縮小の年になるとIDCでは予測しています。IDCによると、2020年の出荷成長率は1.6%と見込まれています。

「米中貿易交渉による変動が大きく影響して、今後のプランニングが通常より困難になっているため、世界のスマートフォン市場および関連サプライチェーンは依然として先行き不透明です」と、米国IDC Worldwide Mobile Device Tracker シニアリサーチアナリストのサンギーティカ・スリバスタヴァは述べています。また、「消費者が手持ちのデバイスを使い続ける期間が長引き、ベンダーにしてもチャンネルにしても、売上を立てるのが難しくなっています。しかし、2019年後半にはチャンネル在庫を一掃することと、スマートフォン技術の次なるウェーブに消費者を熱中させることを意図した積極果敢なプロモーションやオファーが予測され、市場は新たな成長に向けて回復基調に入でしょう」と述べています。

世界経済の不確実性に加え、終わりの見えない貿易 / 関税面の脅威が日々報道される状況の中、スマートフォンの世界では、5Gという形で希望の光が差し込んでいます。すでに多くの地域で商用導入が始まっています。2019年はよくても露払いの年で終わりますが、2020年は5Gが上昇気流に乗る年になりそうです。IDCの予測によると、2020年にはスマートフォン出荷量のうち8.9%が5Gとなり、出荷台数は1億2,350万台と見込まれています。2023年には、この比率は全世界のスマートフォン出荷量の28.1%まで増加すると予測されています。

「5Gへの期待感が、スマートフォンを皮切りにかなり前からありました。この3年間にスマートフォン市場で起こった諸問題によって、その期待感が強まっています」と、米国IDC Worldwide Mobile Device Tracker プログラムバイスプレジデントのライアン・リースは述べています。また、「はっきり言うと5Gがスマートフォンの救世主になるとは思っていません。しかし、5Gがモバイル技術における重要な進化であることは確かです。5Gを起爆剤とするスマートフォンの底上げは、4Gのときと比べると微妙であると

予測しています。ただし、それは現在の市場が以前とはまったく違うことが最大の原因です。2010～2011年と比べた場合、最も大きい違いは、特に中国、米国、西ヨーロッパにおける現在の普及率です。IDCによる5G予測の前提条件として最も大きく変わった点は、平均小売価格（ASP）を下げたことです。特に中国におけるASPです。また、遅くとも2020年初期には、「ミッドレンジ価格のサブ6GHz帯5Gスマートフォンが幅広く市場に出揃うと予測しています」と述べています。

プラットフォーム別ハイライト

Android:

Androidのスマートフォンにおけるシェアは、2018年の85.1%から、2019年には87.0%に増加する見通しです。これは5Gサービスの開始と、旧型デバイスの在庫一掃が急がれることが主因です。出荷量については、5年間の年平均成長率（CAGR：Compound Annual Growth Rate）1.7%が予測され、2023年には13億台に達する見通しです。AndroidのASPは、2019年第2半期に登場する新機種に押し上げられ、2019年は2018年の254米ドルから3.2%上昇して263米ドルになると予測されます。

iOS:

2019年はiPhone出荷量にとって引き続き試練の年となり、前年比14.8%減の1億7,790万台に落ちると予測されます。これは市場の成熟に加え、5Gデバイスの不在が主な原因です。ただし、Appleは2020年後半に5G対応機種を発表する可能性が高く、それによってiOS出荷量はわずかに上向くでしょう。5G市場の状況を十分に理解したうえで満を持して発表する点が、他社と比べて有利だからです。

< 参考資料 >

Worldwide Smartphone Platform Shipments, Market Share, and 5-Year CAGR, 2018, 2019 and 2023 (shipments in millions)

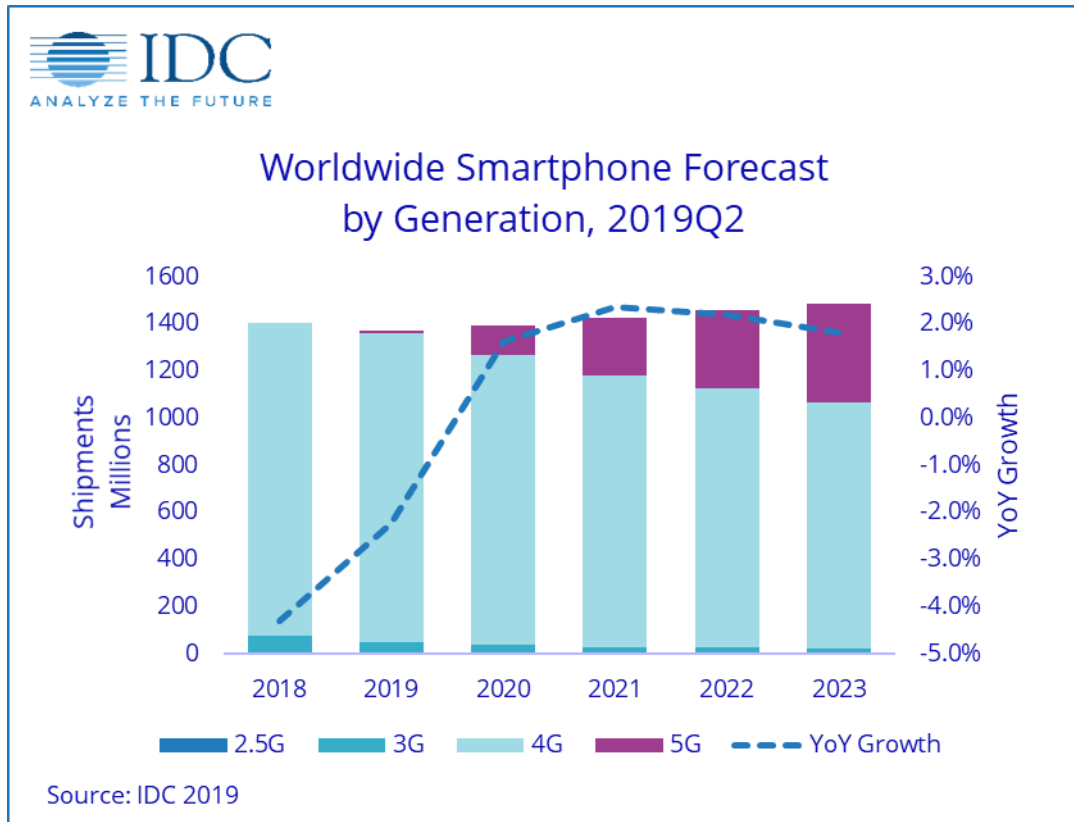
Platform	2019 Shipment Volume*	2019 Market Share*	2019/2018 Growth*	2023 Shipment Volume*	2023 Market Share*	2018-2023 CAGR*
Android	1,193.2	87.0%	0.0%	1,297.8	87.4%	1.7%
iOS	177.9	13.0%	-14.8%	186.6	12.6%	-2.2%
Others	0.0	0.0%	-91.8%	0.0	0.0%	-43.2%
Total	1,371.1	100.0%	-2.2%	1,484.5	100.0%	1.1%

Note: *は予測値

Source: IDC Japan, 9/2019

Worldwide Smartphone Forecast by Generation

Figure 1



Source: IDC Japan, 9/2019

※本プレスリリースは2019年9月9日の米国IDC（マサチューセッツ州 フラミンガム）による発表の日本語訳をベースとしています。

About IDC

IDC is the premier global provider of market intelligence, advisory services, and events for the information technology and telecommunications industries. IDC helps IT professionals, business executives, and the investment community make fact-based decisions on technology purchases and business strategy. Over 775 IDC analysts in 50 countries provide global, regional, and local expertise on technology and industry opportunities and trends. For more than 40 years, IDC has provided strategic insights to help our clients achieve their key business objectives. IDC is a subsidiary of IDG, the world's leading technology media, research, and events company. You can learn more about IDC by visiting <http://www.idc.com/>.

IDC is a subsidiary of IDG, the world's leading technology media, research, and events company. Additional information can be found at www.idc.com.

All product and company names may be trademarks or registered trademarks of their respective holders.

For more information contact:

jp-Press Japan
jp-press@idc-japan.co.jp
+81-3-3556-4768